

2023年9月21日

各 位

会社名 いちご株式会社
 代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
 (コード番号 2337 東証プライム)
 問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀
 (電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

建築環境総合性能評価システム（CASBEE）不動産評価認証 最高評価（S ランク）取得のお知らせ

当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを最大の目標としております。

このたび、当社が保有するオフィスビル「いちご博多駅前スクエア」にて、建築物の環境性能を評価し格付けする「CASBEE」不動産評価認証における最高評価「S ランク」を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本認証は A ランクからのランクアップであり、いちご、いちごオフィスリート (8975) における CASBEE 不動産評価認証取得物件は 16 物件となります。

記

1. 認証取得物件および評価結果

対象物件：いちご博多駅前スクエア



物件名	いちご博多駅前スクエア
所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前一丁目21-28
延床面積	12,994m ²
構造/階数	RC造 9F
建築時期	2008年6月5日

【評価ランク】

S



2. 評価のポイント

- (1) 公共交通機関の利便性が高く、公共交通機関の利用を促進している点
- (2) オフィス部分の非構造材料にリサイクル材を採用している点
- (3) 維持管理（清掃管理業務と衛生管理業務）の環境配慮において、充実した取り組みを行っている点
- (4) 資産運用会社が、管理会社と連携し、年度ごとに省エネ目標の設定・実績検証を実施することで、運営面においても省エネに向けた運営管理体制を構築し共同で改善を実施している点
- (5) 生物資源の管理に努めている点
- (6) 自然災害リスクが2種類程度あるが、いずれも有効な対策を実施している点

3. CASBEE の概要

CASBEE は、建築物の環境性能を評価し格付けするもので、省エネルギーや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮なども含めた建築物の環境性能を総合的に評価するシステムです。

CASBEE 不動産の特徴は、環境に配慮された建物が不動産価値に与える影響の度合いを測り、以下の分類でそれぞれ評価項目が点数化されます。また、評価結果は5段階のランキング(S、A、B+、B-、C)となっております。

【評価項目】

- ① エネルギー / 温暖化ガス
- ② 水
- ③ 資源利用 / 安全
- ④ 生物多様性 / 敷地
- ⑤ 屋内環境

CASBEE 不動産評価認証物件一覧については以下をご参照ください。

運営サイト：www.ibec.or.jp/CASBEE/MP_certification/CASBEE_MP_certified_buld_list.htm

4. 環境課題に向けたいちごの取り組み

当社は、人類、社会そして地球の一員として、「サステナブル経営」の実現を重要な経営課題としております。豊かさと環境が共存する未来のため「脱炭素社会」に向けた取り組みを加速しており、RE100（※1）の目標達成年限を2025年とし、早期実現に向け、再生可能エネルギーの導入を進めております。また、「クライメイト（気候）・ポジティブ」の実現を目指し、温室効果ガスの排出量削減とともに、当社のクリーンエネルギー事業による再生可能エネルギーの創出に全力で取り組んでおります。

当社は、社会をより良い状態で次世代へ継承するため、当社の「心築（※2）」と「クリーンエネルギー」事業を通じ、資源・エネルギーを守り、引き続き、環境循環型社会の実現を目指してまいります。

（※1）RE100

世界で影響力のある企業が自らの事業で使用する電力を、発電時にCO₂を排出しない太陽光、風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーで100%調達することにコミットし、将来的に脱炭素（カーボンニュートラル）社会に移行することを目的とする国際イニシアティブです。

（※2）心築（しんちく）

いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

以上